

鹿児島商工会議所

令和5年度 経営発達支援計画 外部有識者との意見交換会
開催報告

日 時	令和6年9月26日（木）15:00～16:10
場 所	鹿児島商工会議所 13階会議室
出席者	今別府 忍 氏 （一社）鹿児島県中小企業診断士協会 会長 有馬 勝正 氏 （一社）鹿児島市商店街連盟 会長 國司 軒 氏 日本政策金融公庫鹿児島支店国民生活事業 事業統轄 田實 英己 氏 南九州税理士会鹿児島県連合会 中小企業対策部長 徳丸 貴之 氏 鹿児島市産業政策課 課長 田中 浩一 氏 かごしま産業支援センター 経営支援課長 事務局 6名
会議概要	事務局より経営発達支援計画の意見交換会の趣旨、鹿児島商工会議所の令和5年度の事業報告の概要について説明の上、経営発達支援計画の取組みや成果について報告を行った。 その後、出席者より下記の意見、評価及び要望を頂いた。
意見・評価等	<p>1. 事業計画策定支援に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伴走型支援についての記載があるが、ODAのように資金援助だけする訳ではなく、実際に二人三脚で一緒に取り組んでいくことは有用であり、今後も継続して頂きたい。 ・経営指針として重要なことは、客観性を持つこと。経営に対する情熱（姿勢）。失敗事例から学ぶこと。このような視点からも分析を行うとともに、その部分を商工会議所が事業者へ助言して頂きたい。 ・セミナー・研修会については時代の変化もあり、オンライン受講が可能であれば会場に来る人数は減少する。そのような中、創業塾は多くの方が参加しており、今後も参加者数を増やしてほしい。 <p>2. 事業計画策定支援後の実施支援に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売上増加事業者数の項目は、唯一効果を測れるもので、数値的な結果とあわせて補足説明を追加した方がよい。 ・事業者自身が計画策定できるよう、経営分析や経営計画セミナーの開催回数を増やして支援していくことも重要。 ・事業計画策定後のフォローアップやフィードバックを行い、中小企業診断士、税理士などの専門家や自治体とも連携しながら支援を推進して頂きたい。